

質量分析装置

一般公開

テクニカルセミナーのご案内

近年、生体試料分析において質量分析装置の使用が飛躍的に伸びています。背景には、複雑化する試料が従来法ではバックグラウンドと区別し切れない、感度が足りないという現状があります。これまでの質量分析装置では感度とスループットが両立できず、貴重なデータを取り切れない面もありました。しかし、最近では感度とスループットの両立も可能で、有益なデータが蓄積できています。定量・定性分析にて、今後の研究に有用な基礎及び分析の応用事例をご紹介します。

日時・場所

日時： 2018年11月28日(水) 13:30～16:15 予定

場所： 岡山大学 自然生命科学研究支援センター
理学部 コラボレーション・センター 2階 講習室

PROGRAM

【予定内容】

講師：株式会社エービー・サイエックス 建田 潮 氏

- 質量分析装置の基礎
- 生体内成分の分析における活用事例
- 相乗効果の得られる質量分析システムの紹介



【お問い合わせ】

株式会社エービー・サイエックス

担当者：池田 正明 E-Mail:masaaki.ikeda@sciex.com

【お申し込み】11月22日(木)締切

・所属(勤務)先名、参加者名、住所、電話番号、メールアドレス、現在使用中の機種名などをご記入の上、下記アドレスにメールでお申し込み下さい。

・岡山大学 自然生命科学研究支援センター設備・技術サポート推進室

・担当者：中上 陽子(内線8745) E-Mail:nakagami@okayama-u.ac.jp